

令和7年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【栄小学校】

⑥	次年度への課題と学力向上策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と学力向上策	
	学習上・指導上の課題	学力向上策【実施時期・頻度】
知識・技能	<学習上の課題>基礎的・基本的な知識・技能の習得状況に個人差が大きい。 <指導上の課題>反復や習熟の時間が十分に確保できていない。自分の学びを次の学びへ生かすための振り返りの時間が設定されていない。	⇒「ドリルパーク」や「プレテスト」等を活用し、漢字や計算等の反復・習熟に取り組む。【週に1度(ぐんぐんタイム)】児童が自分の学びを次の学習へ繋げていけるように、振り返りの時間を設定する。【毎時間】学びを深める時間を活用し、一人ひとりの学びを進める。【单元ごと】
思考・判断・表現	<学習上の課題>理由や根拠を明確にして、自分の考えを表現することに課題が見られる。 <指導上の課題>児童が主体的に学習計画や学習課題を設定する学習活動が少ない。	⇒児童が自分の考えをまとめ表現する際、オクリンクプラスやCanva等を活用し協働的な学びにつなげていく。【各单元】児童が主体的に学習を進めていけるように、自分で課題を決めその解決手段を考える場を設定する。【各单元】

⑤	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	学力向上策の実施状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)